

高濃度カリウム製剤の静脈内投与について

実施内容	高濃度注射用カリウム製剤の投与
対象患者	・ 重度の低カリウム血症を認める患者 ・ 不整脈等の危険性が高く、迅速なカリウム補正が必要な患者 ・ 高度の水分制限が必要な患者 ・ 経口投与が困難な患者 ・ 主治医が高濃度カリウム投与の必要性を認めた患者
承認日	2026年7月8日（承認外医薬品使用評価委員会 承認）
実施期間	承認日以降、継続的に実施する
目的・概要	カリウムは生命維持に不可欠な電解質であり、血清カリウム値の低下は筋力低下、不整脈、呼吸筋麻痺、心停止等の重篤な合併症を引き起こす可能性がある。低カリウム血症に対する治療は通常、経口カリウム製剤による補充を行うが、重症例や経口投与困難例では注射用カリウム製剤による補正が必要となる。一方、添付文書で規定された濃度では、大量の輸液投与が必要となる場合がある。そのため、心不全、腎不全、重症患者等で厳格な輸液管理が必要な場合や、迅速な補正が必要な場合には、高濃度での投与が医学的に必要となることがある。本適応外使用は、重篤な低カリウム血症を安全かつ速やかに是正し、不整脈や心停止等の重篤な合併症を予防することを目的として実施する。
予想される 不利益と対策	【予想される不利益】 ・ 高カリウム血症による致死性不整脈・心停止 ・ 血管痛、静脈炎、血管障害 【対策】 ・ シリンジポンプを使用し、投与速度を厳密に管理する ・ 持続心電図モニター管理下で投与する ・ 血清カリウム値および血液ガス検査を頻回に実施する ・ 高カリウム血症や不整脈が認められた場合には速やかに減量又は中止する ・ 低カリウム血症が改善した時点で通常濃度製剤へ移行する
■ 問い合わせ先	イムス葛飾ハートセンター TEL：03-3694-8100（代表） （受付時間：平日 9:00～17:00）